

土浦市シルバー人材センター 会員募集中

☎土浦市シルバー人材センター(☎824-8281)

シルバー人材センターとは

シルバー人材センターは、会員同士が助け合いながら共に働くことにより、そこに喜びや生きがいを見出そうとする高齢者が集まって組織し、自分たちで運営をする団体です。

- シルバー人材センターは「自主・自立、共働・共助」を理念とした会員組織です。
- 高齢者にふさわしい仕事が提供されます。
- 働き方は、臨時的かつ短期的、または軽易な業務の就業です。
- 技能・技術を高めるため各種の講習会を受講できます。
- 誠意を持って安全に仕事に取り組んでいただきます。



主な仕事内容

植木の剪定、草刈り・草取り、屋内・屋外の清掃、障子・ふすま・網戸の張り替え、広報紙などの梱包・配布、施設の管理、駐輪場の管理、家事援助サービス、介護施設の補助事務、筆耕・宛名書き など

入会について

シルバー人材センターでの活動に興味のある方を対象に、土浦市シルバー人材センターで毎月第2木曜日に説明会を行っています。まずはお気軽にご連絡ください。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、説明会は日程を変更する可能性があります。

入会条件 市内在住の60歳以上の健康で働く意欲のある方で、センター事業の趣旨に賛同する方

霞ヶ浦水質浄化ポスターコンクール・「社会を明るくする運動」作文コンテスト 入賞者を紹介します

令和2年度

霞ヶ浦水質浄化ポスターコンクール



このコンクールは、これからの霞ヶ浦の水質浄化を担う子どもたちの身近な水環境への理解と関心を深めることを目的として実施しています。

1243点の応募のなかから、荒川沖小学校5年の川村怜愛さんの作品が、茨城県知事賞(小学校高学年部門)を受賞しました。



※コンクール入賞作品の展示を、市民ギャラリーで行う予定です。日程など詳しくは、ホームページをご覧ください。



第70回

「社会を明るくする運動」作文コンテスト



法務省が唱える「社会を明るくする運動」は、すべての国民が犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない明るい地域社会を築くための全国的な運動です。

この運動の一環として行われた作文コンテスト(小学生の部)には、全国から6万点を超える応募がありました。そのなかから、真鍋小学校6年の岡田理彩さんが書いた「『心』の休けい所」が、優秀賞全国保護司連盟理事長賞を受賞しました。



※新型コロナウイルスの感染拡大を受けて表彰式が中止となったため、広報紙で入賞者を紹介しました。